

指揮 角田鋼亮 Tsunoda Kosuke, Conductor

東京藝術大学大学院指揮科ならびにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。これまでに、ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、札幌響、山響、群響、東京都響、東響、東京フィル、日本フィル、新日本フィル、名古屋フィル、アンサンブル金沢、京都市響、大阪フィル、日本センチュリー響、広響、九響等と共演している。2016年、セントラル愛知交響楽団第145回定期演奏会が高く評価され「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」、2019年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」、2020年「名古屋市文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞している。

現在、セントラル愛知交響楽団常任指揮者および仙台フィルハーモニー管弦楽団においても指揮者のポジションを務めている。いま日本で最も期待される若手指揮者の一人として活躍の場を拓いている。
<http://kosuketsunoda.com>



©HikaruHoshi

ヴァイオリン 前田妃奈 Maeda Hina, Violin

2002年大阪府生まれ。4歳よりヴァイオリンを始め、これまでに井上敦子、前田悦代、現在、小栗まち絵、原田幸一郎、神尾真由子の各氏に師事。2019年第88回日本音楽コンクールバイオリン部門第2位及び岩谷賞(聴衆賞)。2020年第18回東京音楽コンクール弦楽部門第1位及び聴衆賞。第67回全日本学生音楽コンクール全国大会小学校の部第1位。第16回クロススターシェンタール国際バイオリンコンクール(ドイツ)14歳以下の部第1位、併せてヴィルティオーゾ賞、Förderpreisを受賞。その他、霧島国際音楽祭賞、松方ホール音楽奨励賞など、国内外のコンクール、オーディション、マスタークラスで多数の賞を受賞。2016年度より3年間ヤマハ音楽振興会音楽支援奨学金受給生。2020年2021年CHANEL Pygmalion Days参加アーティスト。公益財団法人江副記念リクルート財団第48回奨学生。サントリーホール室内楽アカデミー第6期フェロー。東京音楽大学1年に特別特待奨学生として在学。



管弦楽 日本フィルハーモニー交響楽団

Japan Philharmonic Orchestra

1956年6月創立。創立指揮者渡邊暁雄。2021年に創立65年を迎え、「オーケストラ・コンサート」「リージョナル・アクティビティ」「エデュケーション・プログラム」という三つの柱で活動を行っている。首席指揮者ピエタリ・インキネン、桂冠指揮者兼芸術顧問アレクサンドル・ラザレフ、桂冠名誉指揮者小林研一郎、正指揮者山田和樹という充実した指揮者陣を中心に演奏会を行い、「音楽を通して文化を発信」している。2011年4月よりボランティア活動「被災地に音楽を」を開始。2021年1月には300回目を数え、現在も継続中。45年を超えて続く家族向けの夏休みコンサート、九州全県をめぐる九州公演など、あらゆる人々、世代、地域へ、音楽の持つ様々な力を社会に活かしていくことを目指している。毎週水曜日22時54分～23時、BS朝日『Welcomeクラシック』出演中。

オフィシャル・ウェブサイト <https://www.japanphil.or.jp> 公式Twitter @Japanphil



第1位を受賞した第18回東京音楽コンクールの本選で、本公演と同様に角田マエストロ、日本フィルハーモニー交響楽団と共演されました。今回の再会にあたってどのようなお気持ちですか？

コンクールの際は本当に暖かく一緒に演奏していただき、憧れだったチャイコフスキーのコンチェルトを弾ききれたのは、誠実に向き合ってください角田マエストロと、一緒に演奏を楽しんでくださる日本フィルハーモニー交響楽団の皆様のおかげだったかと、今でもつくづく思います。共演させていただいた方々と、時間を経てまた再会し、共演できることはとても嬉しくて、成長した姿をお見せできるよう精進しなければ…と気が引き締まります。

前田さんにとって「サン＝サーンス/ヴァイオリン協奏曲第3番」はどんな曲ですか？

正直に言ってしまうと、小さい頃に取り組んだ時、指が回らなくて弾けずに諦めた曲です。細かい音符のところが間に合わず断念してしまいました。ですが、少しは成長した今、もう一度この曲に向き合う機会をいただいて勉強してみると、難しいこと以上に厳しい部分と甘く優しい部分のコントラストが美しく、泣ける曲です。大好きな曲になりました。

11/23(火・祝)フレッシュ名曲コンサートを聴きに來られるお客様に一言お願いします。

演奏会に行ったり外に出る機会が減ってしまっている今、ご来場いただくお客様には本当に感謝してもきれません。どうか皆様お元気で、もちろん私も共演者の皆様もみんなが元気で、この日を迎えられるように願いつつ、練習に励みたいと思います♪



©KiyohideHori

前田妃奈さんインタビュー



たましんRISURUホール

〒190-0022
東京都立川市錦町3-20

アクセス

- ◎JR立川駅南口より、すずらん通りを直進 徒歩13分
- ◎JR南武線西国立駅より7分
- ◎多摩モノレール立川南駅より徒歩12分(立川南通りを直進)
- ※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

新型コロナウイルス感染予防対策
ご協力をお願い

開催するにあたり、新型コロナウイルス感染症予防対策を講じて実施いたします。ご来館の前に、詳細((公財)立川市地域文化振興財団のホームページ)を必ずお読みください。



◀(公財)立川市
地域文化振興財団